

一般社団法人日本顎関節学会 平成 27 年度事業報告書

I. 目的（定款第 3 条）

本法人は、会員相互並びに国内外の関連団体との交流を深め、顎関節学に関する基礎的及び臨床的研究、教育及び診療についての会員の能力向上を図るとともに、それにより地域社会における口腔の健康の維持と向上に貢献し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを会員共通の目的として、次の事業を行った。

- (1) 学術大会の開催に関する事業
- (2) 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催
- (3) 機関誌、及びその他の出版物の刊行
- (4) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業
- (5) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備
- (6) 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業
- (7) 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究
- (8) 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流
- (9) 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業
- (10) 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰
- (11) その他本法人の目的を達成するために必要な事業

II. 学術大会の開催に関する事業（定款第 3 条 1 項）

1. 第 28 回学術大会（第 20 回日本口腔顔面痛学会学術大会と共催）
第 28 回学術大会を開催した。
 - 1) 会期：2015 年 7 月 4 日（土）～5 日（日）
 - 2) 会場：名古屋国際会議場
 - 3) 大会長：栗田賢一（愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座 主任教授）
 - 4) 参加者：総計 933 名
 1. 事前参加登録者 477 名
 2. 当日参加登録者 456 名
 - 5) 総演題数：97 演題
 1. 一般口演 4 演題
 2. ポスター発表 146 演題
 - 6) 協賛企業：16 社
- 7) 学術企画（※TMJ＝日本顎関節学会担当、OFP＝日本口腔顔面痛学会担当）

メインシンポジウム（TMJ）

「顎関節脱臼：高齢化社会における対応」

座長：栗田賢一（愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座）

1. 高齢者の顎関節脱臼の現状と治療法概要
柴田考典
（北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系組織再建口腔外科学分野）
2. 顎関節脱臼の外科療法における戦略とフローチャート
瀬上夏樹（金沢医科大学顎口腔外科学講座）
3. 高齢者顎関節脱臼に対する観血的および非観血的治療法の将来展望
栗田賢一（愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座）

シンポジウム (OFF)

「慢性の痛みに対する薬物療法の基礎と臨床」

座長：今村佳樹（日本大学歯学部口腔診断学講座）

1. 限られた薬の選択肢—一日米の違い—
安藤彰啓（あんどう歯科口腔外科＜口腔顔面痛・口腔内科＞）
2. 日本における口腔顔面痛に対する薬物療法—現状と展望—
野間 昇（日本大学歯学部口腔診断学講座）
3. 口腔顔面痛治療に用いる薬物の薬理学的問題点
笠原正貴（東京歯科大学薬理学講座）

特別講演 (TMJ)

座長：栗田賢一（愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座）

「こころと身体の痛み—痛みの精神医学・脳科学的側面—」

尾崎紀夫

（名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野）

特別講演 (OFF)

座長：古谷野潔（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座

インプラント・義歯補綴学分野）

Biobehavioral Issues in the Management of Orofacial Pain : Patient Characteristics and Cognitive Behavioral Interventions for Use in Dental Settings

Charles R. Carlson (Department of Psychology, University of Kentucky)

逐次通訳：梅村恵理（愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座）

教育講演 (OFF)

座長：矢谷博文（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座

クラウンブリッジ補綴学分野）

「運動器慢性痛の課題と診療」

牛田享宏（愛知医科大学学際的痛みセンター）

教育セミナー1 (TMJ)

座長：松香芳三（徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔科学部門臨床歯学系

顎機能咬合再建学分野）

顎関節症における筋痛と筋膜痛のとらえ方・接し方

原 節宏（日本歯科大学附属病院総合診療科顎関節症診療センター）

教育セミナー2 (TMJ)

「Meet the Experts」

座長：小林馨（鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座）

1. 顎関節症，基礎から臨床へ
杉崎正志（鶴見大学，東京慈恵会医科大学）
2. TCH 是正と関節可動化訓練で治す顎関節症
木野孔司（木野顎関節研究所）

教育セミナー3 (TMJ)

「DC_TMD アップデート—most common TMD の診断基準について—」

座長：覚道健治（大阪歯科大学口腔外科学第二講座）

久保田英朗（神奈川歯科大学顎顔面外科学講座，

佐賀大学医学部歯科口腔外科学講座）

1. DC□TMD アップデート—most common TMD の診断基準について— (part I)
築山能大（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座
インプラント・義歯補綴学分野）

2. DC□TMD アップデート—most common TMD の診断基準について— (part II)
有馬太郎 (北海道大学大学院歯学研究科国際歯学部門)

教育セミナー4 (TMJ)

座長：山口泰彦 (北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座
冠橋義歯補綴学教室)

「一般社団法人日本顎関節学会の歯科顎関節症専門医に求められるもの」
柴田考典 (北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系組織再建口腔外科学分野)

教育セミナー5 (OFF)

臨床診断推論_症例検討

座長：和嶋浩一 (慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)

1. 顎関節症・口腔顔面痛症例検討
西須大徳 (慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)
2. 臨床診断推論を用いた歯痛の鑑別診断
大久保昌和 (日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座)
3. 顎関節症症状を呈した口腔顔面痛疾患の1例
—臨床診断推論を用いた顎関節症との鑑別診断のポイント—
村岡 渡 (川崎市立井田病院歯科口腔外科)

症例1. 複雑な口腔顔面痛を呈した1症例顎関節症との鑑別診断
A case report of complex orofacial pain
—Differential diagnosis of temporomandibular disorders—
大久保昌和1,2

(1日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座,
2日本大学松戸歯学部附属病院「口・顔・頭の痛み外来」)

症例2. 顎関節症を呈した口腔顔面痛疾患の1例
—臨床診断推論を用いた顎関節症との鑑別診断のポイント—
A case report of orofacial pain with similar symptoms of TMD
—How to distinguish them from TMDs by clinical reasoning—
村岡渡, 遠藤友樹, 落合駿介, 井上真梨子 (川崎市立井田病院歯科口腔外科)

症例3. 神経血管性頭痛の2例：顎関節症との鑑別診断のポイント
Two cases of neurovascular headaches : How to distinguish them from TMDs
井川雅子1, 今井昇2 (1静岡市立清水病院口腔外科, 2静岡赤十字病院神経内科)

症例4. 口腔顔面部の帯状疱疹関連痛の1例顎関節症との鑑別診断のポイント
A case report of zoster related pain in orofacial region.
How to distinguish them from TMDs
坂本英治, 石井健太郎, 江崎加奈子, 塚本真規, 一杉岳, 横山武志
(九州大学大学院歯学研究科口腔顎顔面病態学講座歯科麻酔学分野)

症例5. 執拗に顎関節症症状を訴える身体症状症の1例顎関節症との鑑別診断の
ポイント
A case of persistent complain for temporomandibular disorders with
psychosocial disturbance—How to distinguish them from TMDs
神山裕名1, 小見山道1,2, 和気裕之2, 小原綾子1,2, 薦田祥博1, 増田学1,
飯田崇1,2, 川良美佐雄1

(1日本大学松戸歯学部顎口腔機能治療学講座, 2日本大学松戸歯学部附属病院
「口・顔・頭の痛み外来」)

教育セミナー6 (OFF)

顎関節症痛み関連疾患鑑別診断

座長：和嶋浩一（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室）

1. 神経血管性頭痛
井川雅子（静岡市立清水病院口腔外科）
2. 顎関節症と鑑別を要する疾患あるいは障害
大久保昌和（日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座）
3. 口腔顔面部の帯状疱疹関連痛について：顎関節症との鑑別診断のポイント
坂本英治（九州大学大学院歯学研究院口腔顎顔面病態学講座歯科麻酔学分野）
4. 顎関節症を呈する全身性疾患に由来する口腔顔面痛：顎関節症との鑑別診断のポイント
村岡渡（川崎市立井田病院歯科口腔外科）
5. 身体症状症（病気不安症：心気症）
小見山道（日本大学松戸歯学部付属病院「口・顔・頭の痛み外来」）

イブニングセミナー (TMJ)

歯科口腔リハビリテーション料2 におけるスプリント療法の役割

座長：島田淳（グリーンデンタルクリニック）

澁谷智明（日立製作所横浜診療所歯科口腔外科）

1. 歯リハ2—活用の状況ならびに申請手続きの仕方について—
高野直久（高野歯科医院）
2. 具体的な指導・訓練の実際
羽毛田 匡（羽毛田歯科医院）
3. 歯リハ2 を生かすスプリント療法の役割と基本原則
島田 淳（グリーンデンタルクリニック）
4. 睡眠時ブラキシズムの病態生理からみたスプリントの臨床的役割
加藤隆史（大阪大学大学院歯学研究科高次脳口腔機能学講座
口腔解剖学第二教室，大阪大学医学部附属病院睡眠医療センター）

ハンズオンセミナー (OFF)

座長：築山能大（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座
インプラント・義歯補綴学分野）

「DC□TMD に準拠した咀嚼筋触診の実際」

講師・インストラクター：

- 和嶋浩一（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室）
小見山道（日本大学松戸歯学部顎口腔機能治療学講座）
大久保昌和（日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座）
石垣尚一（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座
クラウンブリッジ補綴学分野）
原 節宏（日本歯科大学附属病院総合診療科顎関節症診療センター）
松香芳三（徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔科学部門
臨床歯学系顎機能咬合再建学分野）
村岡 渡（川崎市立井田病院歯科口腔外科）
有馬太郎（北海道大学大学院歯学研究科国際歯学部門）

平成 26 年度学会賞学術奨励賞受賞講演 (TMJ)

座長：鱒見進一（九州歯科大学口腔機能再建学講座顎口腔欠損再構築学分野）

「日本顎関節学会雑誌掲載論文にみる顎関節症治療成績評価基準に関する調査」
佐藤 毅（埼玉医科大学医学部口腔外科学教室）

ランチョンセミナー1

「痛みの発生メカニズムに応じた薬物療法」

和嶋浩一（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室）

ランチョンセミナー2

座長：有地榮一郎（愛知学院大学歯学部歯科放射線学講座）

「顎関節関連疾患におけるCT 画像所見

ーパノラマとMRI 読影へのフィードバックー」

泉 雅浩（愛知学院大学歯学部歯科放射線学講座）

ランチョンセミナー3

座長：木村宏之（名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野）

「口腔内の慢性疼痛や違和感を訴える患者の診療のエッセンス

ー精神科医の視点からー」

徳倉達也（名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野）

ランチタイムセミナー

「安全，確実な顎関節腔穿刺のスキルとスプリント調整法」

覚道健治（大阪歯科大学口腔外科学第二講座）

III. 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催（定款第3条2項）

1. 第38回学術講演会

開催日：2015年10月11日（日）

会場：日本歯科大学生命歯学部・九段ホール

講師、講演内容：

【顎関節症インタラクティブ コース】

パート1：顎関節症の病態分類と診断基準

講師：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野 教授）

パート2：顎関節症に対する治療の流れ

講師：濱田良樹（鶴見大学歯学部口腔顎顔面外科学講座 教授）

パート3：顎関節症の診察（ハンズオン：筋触診を含む）

講師：小見山 道（日本大学松戸歯学部顎口腔機能治療学講座 准教授）

パート4：顎関節症の画像診断 basic skill（ハンズオン：MRI トレースを含む）

講師：本田和也（日本大学歯学部歯科放射線学講座 教授）

パート5：臨床症例の提示と解説（ケースベースのレクチャー）

講師：馬場一美（昭和大学歯学部歯科補綴学講座 教授）

参加者：95名（日本顎関節学会会員81名、非会員14名）

（事前参加登録63名、当日参加登録32名）

2. 第39回学術講演会

開催日：2016年5月15日（日）

会場：福岡県歯科医師会館

講師、講演内容：

【顎関節症インタラクティブ コース】

- パート1 顎関節症の病態分類と診断基準（レクチャー）
講師：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院 教授）
- パート2 顎関節症に対する治療の流れ（レクチャー）
講師：和嶋浩一（慶応義塾大学医学部 専任講師）
- パート3 診察・検査（ハンズオン：筋触診実習を含む）
講師：小見山 道（日本大学松戸歯学部 准教授）
- パート4 顎関節症の画像診断（ハンズオン：エックス線トレース実習を含む）
講師：小林 馨（鶴見大歯学部 教授）
- パート5 臨床症例の提示と解説（ケースベースのハンズオン）
講師：築山能大（九州大学大学院歯学研究院 准教授）

参加者：94名（日本顎関節学会会員35名、非会員59名）
（事前参加登録61名、当日参加登録33名）

IV. 機関誌、及びその他の出版物の刊行（定款第3条3項）

日本顎関節学会雑誌：4回発行（うち1回は大会抄録集）

第27巻特別号（2015年7月発行）

第27巻2号（2015年8月発行）

第27巻3号（2015年12月発行）

第28巻1号（2016年4月発行）

V. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業

（定款第3条4項）

【新規認定】

<専門医および指導医>

平成27年第指導医、専門医試験を実施。

11月29日（日）東京駅八重洲俱樂部第2会議室

10：30～11：30＝記述試験、13：00～14：40＝口頭試問

平成27年度中に指導医5名、専門医5名を新たに認定。

<暫定指導医>

講習会・筆記試験を実施。（会場：鶴見大学）

2015年11月7日（土）

14：00～15：00 「DC/TMDについて」講師 古谷野 潔

15：00～16：00 「II軸について」講師 和気裕之

16：00～17：00 「顎関節の画像診断について」講師 小林 馨

2015年11月8日（日）

9：00～10：00 「顎関節の臨床解剖」講師 近藤 壽郎

10：00～11：00 「顎関節症と鑑別を要する疾患」講師 依田哲也

11：00～12：00 「顎関節症のスプリント治療」講師 鱒見進一

12：00～12：30 「本学会の研修制度・カリキュラム」講師 柴田考典

14：00～15：00 記述試験

筆記試験においては、受験者64名中64名を合格と判定。

その後、研修機関申請者もしくは代表指導医（交代）申請者54名を暫定指導医と認定。

【更新認定】

2015年12月31日が認定期限となる方々の資格更新審査を実施。
(会場：八重洲倶楽部第2会議室)

<対象者および結果>

専門医のみ：対象者46名
結果：45名更新、未申請1名
専門医および指導医：対象者36名
結果：24名更新、専門医更新・終身指導医申請8名、
専門医更新意思のない終身指導医申請者2名、保留申請者1名、
未申請1名
研修施設：対象5施設
結果：4施設更新、保留1施設
関連研修施設：4施設
結果：3施設更新、
更新に合わせて関連研修施設から研修施設への変更1施設

<前年度の更新審査における保留申請者の結果>

専門医および指導医：対象者2名
結果：未申請2名。
専門医：対象者3名
結果：更新3名
研修施設：対象3施設
結果：未申請3施設
関連研修施設：2施設
結果：1施設が研修補助施設を新規申請、未申請1施設

VI. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備 (定款第3条5項)

平成27年度中に、
研修施設45施設（暫定指導医試験合格者からの申請44施設、指導医からの申請1施設）、
関連研修施設5施設（暫定指導医試験合格者からの申請5施設）、
研修補助施設1施設（指導医からの申請）を新たに認定。

VII. 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業 (定款第3条6項)

VIII. 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究（定款第3条7項） 顎関節症治療ガイドラインの改訂の検討。

IX. 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流（定款第3条8項）

<第4回アジア顎関節学会の開催>

開催日：平成27年11月16日(月)～18日(水)
会場：Solaire Resort and Casino（フィリピン・マニラ市）
参加：9か国から約500余名が参加（日本からは21名の参加）
演題：21題の講演と19題のポスター発表
（日本からは4題の講演と9題のポスター発表）

X. 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業（定款第3条9項）

- ・ 学術大会の運営
- ・ 各都道府県歯科医師会への「新顎関節症の病態分類」の学術講演に関する本学会からの講師派遣依頼。
 - 愛知県歯科医師会、高知県歯科医師会、香川県歯科医師会、瀬谷歯科医師会／旭区歯科医師会／緑区・青葉区歯科医師会／藤沢市歯科医師会（いずれも神奈川県歯科医師会経由）、群馬県歯科医師会、長崎県歯科医師会、兵庫県歯科医師会、新潟県歯科医師会、山口県歯科医師会の計12か所で講演。

XI. 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰（定款第3条10項）

平成27年度学会賞特別賞

該当者なし

平成27年度学会賞学術奨励賞

受賞候補者名：阿久津美和（日本大学松戸歯学部顎顔面外科学講座）

受賞論文名：抗体アレイを用いたTNF- α 刺激ヒト顎関節滑膜細胞のケモカイン産生解析
（日本顎関節学会雑誌26巻2号,P. 20～P. 27）

XII. その他本法人の目的を達成するために必要な事業（定款第3条11項）